悦ぶものである。標高約 200 m 濶葉樹林の稍濕気ある岩上に密着して生育す。

Honshu: Prov. Iwashiro, Date, Moniwa-mura (on rocks in shaded place) Herb. T. Higuchi No. 777, Sept. 28 1952.

## 2) 南方型のツクシホウワウゴケ (Fissidens kiusiuensis Sak.) 福島縣に出づ

邦産ホウワウゴケ属中亚属 Aloma に属するものは熱帶型でその数少くその特徴とする所は「葉線に舷なく葉縁のマミラにより不整锯歯あり、葉身の細胞粗大六辺形のもの多く蒴柄頂生」と Brotherus 氏は教えて下さつている。本品は 1931 年当時伊集院中学の土井美夫先生が始めて薩摩伊集院の岩上に採集され櫻井教授により新種と決定された品である。この南方型の本種が偶然にも昭和 27 年9 月福島縣伊達郡茂庭村に発見出來たのは特筆すべき新産地である。標高約相 200 m 相当傾斜急な林下岩上に生育していた。微小で茎長僅か 0.2 mm 葉は 3-4 枚、細胞粗大で頗る原始的の観がある。蒴柄は原記載 (0.8-1.0 mm) より稍長く 1.5 mm 前後、離帽にマミラを見ることが出來る。尚本種は綠色をなす原糸体の上に散生する点はユウレイホウワウゴケ (F. protonemaecola Sak.) と共に吾が国ホウワウゴケ属中の双壁であると思う。

Honshu: Prov. Iwashiro, Date, Moniwa-mura (on rocks in shaded place) Herb. T. Higuchi No. 766 Sept. 17 1952.

## 3) ヒメハタキゴケ (Aongostroemia geniculata Sak.) の第二の産地

本種は蒴柄膝曲する特異の形態を具えた種類で原産地は羽後国北秋田郡前田村で鑛物 質土壤裸出せる場所に小群落を作ると云われている。筆者は福島縣相馬郡大須村にて花 崗岩の風化せる裸地上に見出した。当地を第二の産地として報告する。

Honshu: Prov. Iwaki, Soma, Oosu-mura (on soil). Herb. T. Higuchi No. 732 Nov. 23 1951. The second locality in Japan.

(福島縣立信夫高等学校)

**〇愛媛縣下における近年入來の歸化植物**(山本四郎) Siro YAMAMoTo: On the naturalized plants in Ehime Prefecture.

本縣下へ昭和初年以後に入つて來たと思われる帰化植物を,筆者の知つている範囲内において,その種類,年ならびに生育繁殖の程度を次に表記してみよう。但し,表中の年はその種が本縣下において始めて発見採集された年,又は地方植物目錄に登載され,その生育が確実であると認められたものの最初の年,從つて,実際の入來はその年か又はそれより幾年か前である。地名は前と同じ場合の地名。分布生育量は1952年末現在で,全縣下を通じて考えたもの。

以上表記したものの他に、現在尚イネ科のもの数種、その他のもの数種が種名未決定のまま残されてある。

本稿を終るにあたり、種名の決定を快諾して下さつた久內淸孝氏、本田正次博士、大 井次三郎博士、津山尚博士、原覧博士、奥山春季氏に対し深甚の謝意を表する。

(松山南高等学校)

	種名	初発見又 は初記錄 の年		分布生 育量
1.	Aster subulatus Michaux ホウキギク	1928	今治市駅前	多
2.	Chamaesyce maculata Small オオニシキソウ	1930	溫泉郡河野村	少
3.	Bidens frondosa Linnaeus アメリカセン ダングサ	1933	新居浜市磯浦	多
4.	Sisymbrium altissimum L. ハタザオガラシ	1934	新居浜市高木	極稀
5.	Oenothera biennis Linnaeus メマツョイグサ	1934	新居浜市磯浦	極稀
6.	Amarantus retroflexus Linnaeus アオゲ	1934	新居浜市內	極多
7.	Boussingaultia baselloides Humbold, Bonpland et Kunth アカザカズラ	1937	西条市神拜	稀
8.	Melilotus suaveolens Ledebour シナガワハギ	1937	松山市三津	少
9.	Bromus unioloides Humbold, Bonpland et Kunth イヌムギ	1938	新居浜市磯浦	稀
10.	Euxolus viridis Moquin ホナガイヌビユ	1940	周桑郡內	多
11.	Diodia teres Walter var. setifer Fernald et Griscom オオフタバムグラ	1941	松山市吉田浜	少
12.	Gnaphalium purpureum Linnaeus タチチチョグサ	1942	松山市內	多
13.	Galinsoga ciliata Blake ハキダメギク	1943	松山市垣生	稀
14.	Mollugo verticillata Linnaeus クルマバザクロソウ	1946	松山市三津	少
15.	Amethystea caerulea Linnaeus ルリハツカ	1946	松山市三津	極稀
16.	Specularia biflora Fisher et Meyer ヒナキキョウソウ	1947	溫泉郡小野村	稀
17.	Lepidium perfoliatum Linnaeus コシミノ・ナズナ	1948	今治市內	極稀
18.	Geranium carolinianum Linnaeus アメリ カフウロ	1948	伊予郡北伊予駅前	稀
		Ι		1

	種    名	初発見又 は初記錄 の年	初発見又は初記 錄の地名	分布生 育量
19.	Xanthium canadense Miller オオオナモミ	1948	溫泉郡興居島	少
20.	Tradescantia fluminensis Vell.? シロフハカタガラクサの緑葉のもの?	1948	今治市内, なお松 山市内にも2ヶ所 あり, 逸出のよう に考えられない	稀
21.	Lolium subulatum 系のもの	1948	今治市内	少
22.	Gnaphalium sylvaticum Linnaeus エダウ テテチコグサ	1949	松山市三津	少
23.	Bilderdykia dumetorum Dumortier ツルタデ	1950	溫泉郡 <b>睦</b> 月島,中島	稀
24.	Camelina sativa Crantz subsp. アマナズナ	1950	松山市城北	極稀
25.	Amsinckia lycopsoides Lehmann キバナムラサキ	1950	<b>松</b> 山市城北	極稀
26.	Mentha viridis Linnaeus var. crispa Bentham オランダハッカ	1950	松山市石手堤	少
27.	Anthemis Cotula Linnaeus カミツレモドキ	1950	松山市城北	少
28.	Sisymbrium officinale Scopoli カキネガラシ	1951	松山市道後	極稀
29.	Thlaspi arvense Linnaeus ガンバイナズナ	1951	松山市石手, 樋又	極稀
30.	Trifolium dubium Sibthorpコメツブツメクサ	1951	松山市石手堤	少
31.	Vicia villosa Roth?	1951	松山市樋又	稀
32.	Oenothera parviflora Linnaeus アレチマツョイグサ	1951	松山市二番町	少
33.	Apium ammi Urban マツバゼリ	1951	松山市堀の内	少
34.	Erechtites hieracifolia Rafinesque ダンドボロギク	1951	溫泉郡湯山村	極稀
35.	Raphanus Raphanistrum Linnaeus セイヨウノダイコン	1952	松山市石手,樋又	極稀
36.	Sisymbrium orientale Linnaeus イヌカキネガラシ	1952	越智郡波止浜町, 松山市道後	極稀
37.	Vicia Cracca 系のもの?	1952	松山市吉田浜	稀
38.	Oenothera sinuata Linnaeus コマツョイグサ	1952	伊予郡松前町	稀
39.	Festuca octoflora Walter ムラサキナギナタガヤ	1952	松山市吉田浜	稀
40.	Lolium multiflorum Lamarck ネズミムギ	1952	松山市道後	少
41.	L. multiflorum 系のもの	1952	松山市內,溫泉郡 興居島	少
42.	Poa pratensis Linnaeus ナガハグサ	1952		少